練馬区立大泉中学校　　学校だより

大泉

「人は学ぶ」
「人は変わる」
「人は輝く」

６月号
令和４年６月１３日
発行者　新村　紀昭
編　集　菊池　知裕

運動会を終えて

本当の「勝利」とはなにか

先日の運動会は好天に恵まれ、3年ぶりに多くの保護者・学校評議員の皆様からご声援をいただきながら開催することができました。運動会の運営については、保護者受付やパトロール、記録写真等で PTA 役員の皆様のご協力をいただき、保護者の皆様にも本校校庭の広さから、1家庭1名とさせていただきましたが、互いに譲り合ってご参観をいただき、また拍手での応援にご協力いただき、誠にありがとうございました。本校の教育活動は、このような保護者・地域の皆様の温かいご理解とご支援のもとに成り立っていることを、深く感じ入りました。ありがとうございます。

さて、今年度の運動会は、過去の生徒だけの運動会や、保護者参観を可能にするための学年別運動会の実施を経て、とにかく全学年の生徒が一堂に会して、伝統の表現活動を復活させ、伝統を引き継ぐ運動会にしたいという、生徒・教職員の強い思いからスタートしました。そこには、主体的に物事に取り組む生徒、一人一役の活躍、上級生が手本となる伝統の継承、目標達成に向けて挑戦する生徒の育成という本校の目指す生徒像「人は学ぶ　人は変わる　人は輝く」という、基本方針が反映されています。

しかし、コロナ禍の中では、生徒の安全・安心を確保するための会場設営や種目の変更、約半数の教職員が異動し、コロナ以前の運動会を知らない中、新たな運動会を企画するという発想が必要でした。生徒も3年生を中心に、係活動や表現活動の Yosakoi、ソーランをどのように後輩に伝えたらよいか、ダンスリーダーを中心に試行錯誤を重ねる日々でした。また、前日は雨天となり会場設営は当日早朝からとなりましたが、これも生徒・教職員が一丸となり整備と準備を進め、予定どおりに開会式を行うことができました。

開会式では運動会スローガン「疾風迅雷～駆け抜けろ勝利への道～」の「勝利」の意味を、運動会を通して考えようと呼びかけました。そして閉会式で本当の「勝利」の意味、生徒の皆さんに勝ち取ってほしかったことを 3 点述べました。1点目は「何事にも全力で取り組み、仲間と喜びを分かち合うこと」。2点目は「団体種目等を通して一体感・充実感を味わうこと」。3点目は、「最上級生が手本を見せ、下級生はその姿を学ぶこと」。1年生が本番の大縄跳びで見せた成長、2年生が3年と1年生に直前に贈ったメッセージカード、3年生が演技や係活動等で見せたリーダシップ、10組が見せた粘り強く取り組む姿勢、どれもが、勝ち取ってほしかった3つのことを手に入れた瞬間だと思いました。

さらに、朝練に参加して黙々と個人種目練習や、バトンの受け渡し練習に取り組む代表リレー生徒の姿、ダンスの練習後に次の内容を検討するダンスリーダーの姿、各学級では全員リレーや大縄跳びの作戦を立てる体育行事委員の姿、スローガン作成に取り組む美術部、校内廊下に掲示された有志による運動会ポスター等、陰で運動会を支え、機運を盛り上げてくれた生徒の存在もありました。そして、運動会当日は 7 つの新記録が生まれましたが、この記録は、記録を出した本人の努力もさることながら、切磋琢磨し真剣に競い合う仲間がいたからこその記録だと考えます。

皆さんの感想文を読み、学校が一丸となり、生徒全員で創り上げる運動会のよさを体感してくれたと感じています。今後、この経験を日常生活の中に生かし、「人は学ぶ　人は変わる　人は輝く」という生徒像に迫る仲間作り、学級、学年、学校づくりを続けてほしいと願っています。

令和４年度　第７５回　運動会

数多くのご参観ありがとうございました。

【開会挨拶】　３年６組　田中　聡

みなさん、おはようございます。

今日は晴天に恵まれ、絶好の運動会日和となりました。今年は、昨年できなかった全学年別の実施となります。体育の時間や学年練習などで、たくさんの練習を積み重ねてきました。

今日は、その成果を存分に発揮し、全学年だからこそできる、迫力のある過去最高とよべる運動会にしましょう。

これより、練馬区立大泉中学校運動会を始めます！

【実行委員長挨拶】　３年２組　齋藤凜子

運動会当日となりました。

１年生は、初めての中学校での運動会、まだ不安なことはあると思いますが、先輩の姿を見て自分に出来ることを精一杯取り組んでください。

２年生は、中堅学年として後輩の指導をしながらも、先輩から伝統を受け継ぐことがあり、大変だったと思います。ですが、来年は２年生が中心となって行事を作っていく番です。それを踏まえて、この運動会に挑んでください。

そして、３年生。中学校に入ってから新型コロナウィルスの影響で様々な行事が中止となってきました。今までの思いも含め、有り余っている力をこの運動会で出し切りましょう！

クラス一丸となり、大泉中の全員が楽しかったな！やって良かったな！と思える運動会を作り上げていきましょう。

最後に、全校で運動会を行えることは当たり前ではないです。先生方や保護者の方の、たくさんの支えがあって、今日という日を迎えることができています。その感謝も胸に全力で頑張りましょう！

【閉会挨拶】　３年４組　村山莉菜

みなさん、今日の運動会、楽しむことはできましたか。クラスのみんなで協力して精一杯取り組んでいる姿がとても印象的でした。勝ち負けに関係なく、今日この日のために練習を重ねてきた成果を発揮できたことが、一番いいことだと思います。

今年は２年ぶりに全校での実施となり、とても盛り上がった運動会になりました。また、コロナの影響で様々な行事が中止になってしまう中、このように全校生徒が主体となり、行えたことは、とても意味のあることだと思います。

私は、この運動会で、クラスみんなで協力することの大切さと改めて学ぶことができました。今まで当たり前だと思っていたことが思うようにできない今だから、より今年の運動会が楽しく感じました。

今日、学んだことを日頃の生活で活かし、みんなで支え合える学級を作れるようにがんばっていきましょう。最後に先生方はじめ保護者のみなさま、今日はありがとうございました。